

# 平成31年度 事業計画

## 1 基本方針

我が国においては、少子高齢化、労働人口の減少など超高齢化社会が進行しています。それに伴って介護問題や買い物難民の増加などいろいろな問題が発生してきていますが、一方、経験豊かで活動的な高齢者も増加している状況にあります。

このような中、国は「多くの高齢者が元気で社会の中で活躍・貢献すること」が必要であるとし、「高齢者が地域で働ける場や社会を支える活動ができる場の拡大」を高年齢者雇用対策の一つに掲げ、シルバー人材センターの活用などにより地域における高年齢者の多様なニーズに応じた就業機会を確保するとしています。

このように、シルバー人材センターの役割はますます大きなものとなっています。そのため、国や県、市の諸施策を見極めながら各種事業を展開し、高齢者の就業・社会参加の促進と地域社会の発展を図っていくことが求められています。

こうした状況の中、平成30年度は新規就業開拓や会員拡大に取り組み、丸亀市シルバー人材センター(以下、「センター」という。)の事業実績は、昨年度に比べ請負業務と派遣事業の合計契約金額は大きく増加しました。また、会員数についても、入会勧誘等の成果があり、会員数は増加に転じました。

平成31年度は、シルバー人材センター事業(以下、シルバー事業という。)の基本理念(自主・自立、共働・共助)のもと、新たに策定した「第三次中期基本計画」に基づき、地域における役割を果たすため就業機会の拡大と「高齢者の活躍の場の創出」と「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」を重点に、各種事業に継続して取り組みます。また、平成30年度に引き続き、継承が必要な剪定業務等の会員の確保が課題となっています。そのため、「一人一会員のロコミ勧誘」の取り組みや各コミュニティまつりに参加して会員の勧誘やPR活動を行うとともに、一般市民も対象とする各種研修・講習会の開催や、業務推進員による新規就業開拓や対象を絞った会員勧誘など会員増加の取り組みを継続して進めます。

さらに、会員の知識・技能の向上や接遇に重点を置いた研修・講習会等を開催し、技能等の向上を図り、「センターへの信頼の持続」と「継続した受注」を目指します。

次に、安全・適正就業の各委員会を中心に安全・適正就業の確保に努めます。昨年度は傷害事故、損害賠償事故共に減少しました。今後も引き続き「事故0」を目指します。そのため、安全就業対策委員会委員による巡回パトロールを始め、作業前の健康確認や道具類の安全チェック、保護具の着用運動を展開する等、安全就業の徹底を図ります。

## I シルバー人材センター事業

## 1 請負・委任による就業機会の提供事業

高齢者の就業と社会参加の促進と地域社会発展のため、幅広い仕事の受注・開拓を図り、能力・希望等に応じた就業機会を提供します。

## 2 労働者派遣事業

香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という。）が行う労働者派遣事業の丸亀事務所として、就業機会の確保・提供と適正就業の推進に努めます。

- (1) 「高齢者の活躍の場の創出」と、「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」の重点的な取り組み
- (2) 派遣法の遵守と派遣業務の拡大

## 3 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する高齢者に、職業紹介による就業機会の提供を行い、多様な働き方の推進に取り組みます。

## 4 研修・講習会の開催

知識及び技能の習得と技術の向上を図り、就業機会の確保等に努めます。また、良質な業務を提供するため、研修・講習会等の開催と「会員一人1年に1回以上の参加」を推し進めます。

- (1) 技能・技術の向上を目的とした研修・講習会等の開催
- (2) 資質の向上を目的とした研修・講習会等の開催

## 5 普及啓発

一般家庭、官公庁及び事業所等へ普及啓発を行うとともに、会員の加入促進に努めます。

- (1) 丸亀市の広報紙やセンター会報誌「輝き」等への掲載
- (2) リーフレット、チラシ等の作成と配布
- (3) ホームページの有効活用
- (4) 入会説明会の毎月開催と入会承認手続きの迅速化
- (5) 大型店舗等と連携強化
- (6) 各種イベントの参加（地域参加、PR、入会勧誘等）とボランティア活動の推進
- (7) 普及啓発月間の活動の充実

## 6 安全・適正就業の推進

安全かつ適正な仕事の遂行のための啓発活動を行うとともに、公平・公正な就業機会の提供を推進します。

- (1) 安全就業対策委員会の開催
- (2) 安全就業パトロールの実施
- (3) 「作業別安全適正就業基準」の周知徹底
- (4) 適正就業化委員会の開催
- (5) ワークシェアリング・ローテーション就業の推進
- (6) 安全・適正就業に関する研修・講習会の開催
- (7) 会員の健康診断受診の奨励
- (8) 就業途上と日常生活における交通安全の意識向上

## 7 調査研究

高齢者を取り巻く社会情勢の調査・研究等を実施し、就業ニーズを把握するとともに信頼されるセンターづくりに努めます。また、アンケート調査等を行い、結果を検証し業務等に反映させていきます。

## 8 就業分野の開拓・拡大

役・職員、会員による就業機会の開拓・拡大を図り、未就業会員の減少に努めます。また、今年度も就業開拓員等を委嘱し、就業分野の開拓・拡大に取り組みます。

- (1) 官公庁や民間企業、家庭の訪問と就業機会の確保と拡大
- (2) 就業開拓員等による営業活動の展開
- (3) 地域・職群班による地域における普及啓発と就業開拓
- (4) 知識及び技能の習得と技術の向上を図る技能講習会等の開催

## 9 相談、情報提供

入会説明会の開催と就業相談や情報提供を行います。

- (1) 入会説明会及び就業相談会の実施
- (2) 職業紹介の実施

## 10 社会参加活動の推進

ボランティア活動等社会参加活動を推進します。社会参加活動の機会の提供に努め、地域との絆を深めます。

- (1) ボランティア活動等の参加の呼掛けと推進
- (2) クラブ活動団体による地域の清掃及びボランティア活動の実施
- (3) 各種イベント等の参加と広報活動の展開

## 11 その他の事業

丸亀市と協議・連携して地域に適した事業を実施します。また、公共施設（自転車駐車場）の維持管理と就業機会の拡大を図るとともに、地域とのふれあいを深めシル

バー事業の普及宣伝に努めます。

- (1) 地域に適する事業の調査・研究による会員の就業機会の確保と就業延人員の増大
- (2) JR丸亀駅南第二自転車駐車場ほか4施設の維持管理業務の推進
- (3) 会員による手芸品・記念カード等の販売
- (4) 地域住民への「食のサービス」と就業機会の提供として、焼きそば・惣菜・野菜等の販売

## II 法人管理事業

### 1 会員の増強

シルバー事業を維持・拡大していくため会員の確保が必要です。また、働く意欲のある高齢者の受け皿としてセンターの役割は重要です。そのため、役・職員、会員が一体となって健康で働く意欲のある会員の募集に努めます。

- (1) 新入会員の募集・加入促進
- (2) 継承を必要とする剪定等の会員募集と女性会員の加入促進
- (3) 入会を手軽に申し込める様式・チラシ等の配布

### 2 公益法人としての機能強化

公益社団法人として適正な運営に努めます。

- (1) 香川労働局、香川県、県連合会、会計士の指導・助言、及び県内の他のシルバー人材センター連携による公益社団法人の機能強化
- (2) 役・職員等の研修

### 3 南海地震への備え

昨年も大規模な地震が発生していますが、南海地震も今世紀前半にも発生する恐れがあると危惧されています。発生すれば甚大な被害が予想されることから、センター業務において、安全かつ迅速な避難や情報伝達や安否確認等防災・減災・迅速な事業再開に向けた取り組みを行います。

### 4 総会・理事会の開催

センターの維持管理及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

- (1) 定時総会 1回（5月に開催。必要に応じて臨時総会を開催。）
- (2) 理事会 6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月に開催。必要に応じて臨時理事会を開催。）

